

第4回 橋本市公共下水道事業審議会特別専門小委員会 会議録

日時：平成25年1月17日（木）午後1時30分～午後3時45分

場所：橋本市役所 3階 議会委員会室

【小委員会出席委員】

濱田學昭委員、上久保修委員、笹嶋邦彦委員、贅川一郎委員、加藤昌男委員

【小委員会欠席委員】

なし

【小委員会内容】

1. 開会

- ・会議の公開について

傍聴人：なし

2. 委員長あいさつ

3. 議事

(1) 伊都浄化センターの経営の効率化等について

事務局より資料に基づき説明

《質疑応答》

【委員】

コストダウンは、ある程度目標を超えてからやるべきものである。半分ぐらいしか進んでいない事業に対してはやるべきでない。流域の下水道事業は半分ぐらいしか進んでいないように感じられる。根幹の部分をしっかりやらないといくら他の部分、電気代等でコストダウンを図っても莫大な費用になってしまう。だから、根幹の部分をつかむかの方向がコストダウンにつながる。

【委員】

汚泥処理施設の建設が進んでいないのはなぜか。

【事務局】

計画としては、すでに稼働しているかしていないかの時期ではある。地元との周辺整備との関係で以前、県と当時1市3町と地元で協定を結んでいる。その中で、社会体育文化施設の事業が残っており、この実施について地元と県と合意できていない。そして、汚泥焼却施設についても同意できていない。

【委員】

浄化センター内で、どの程度の規模でパネルを設置することができ、どの程度の電力を生み出せてコストダウンできるかについて、県と協議し具体的な数字が出ないと検討することが難しい。

【会長】

太陽光パネルを設置してコストダウンを図るのもいいが、スペースを貸すというのはどうか。スペースを貸すことにはコストがかからないし、広い土地を利用していく必要がある。また、内部に太陽光パネルを設置した際にどの程度電力を生み出せるかを数字で出し、将来計画の見直しの際に提案していく必要がある。

(2) その他

4. 報告

(1) 下水道使用料の改定及び接続促進助成制度の制定

事務局より資料に基づき説明

《質疑応答》

【委員】

議会での審議は順調に進んだのか。

【事務局】

経済建設委員会の中で色々質問があった。料金改定については、公共料金の値上げということで質問をいただいた。その中で、今の下水道会計のままでは審議会から答申をもらった通り問題は残っている。新助成制度については、格差という問題があるのではないかと、委員の方々からいただいたことと同じような質問があった。

【委員】

1月広報で料金改定を掲載したが、市民の方から問い合わせはあったか。

【事務局】

市民の方からの問い合わせは1件である。6月請求分という言い回しがわかりづらかったといった内容だった。4月に料金が変わると5月検針分から変わるが、納期が6月末までになっており、6月請求分と掲載した。この内容について説明して理解をしていただけた。

【委員】

4月から料金改定をするということで広報に掲載しているが、市民の方々は100%見ているわけではない。6月請求時に多くの問い合わせがくるのではないかと。市民の方が混乱しないように問い合わせ内容をまとめて広報するのはどうか。また、料金改定を決定したときに問題はないが、変わったときに知らなかったと意見が出てくる。1回知らせるだけでなく何回も伝えていく必要がある。

【事務局】

課の方としては、料金改定と新助成制度について1月広報に載せたが、2月、3月広報にも同じように市民の方に啓発していく。新助成制度は4月から実施となっていて、1、2、3月で新たに公共下水道へ接続する申請がきた場合、業者の方へは市民の方々への啓発をお願いしているが、市から申請者の方へ直接連絡して4月からの助成制度について説明している。

【委員】

変わった時点で混乱するということが半年程続くかもしれない。その中で、同じような質問を多々されると思うので、Q&Aとしてまとめて市民の方々へ伝えていくのはどうか。

【委員長】

業者には文書で伝えるだけでなく集まってもらってしっかり説明することが大事である。大いに営業してもらわないのは構わないが、過度の営業をしてグループの引き抜き合いにならないようにする必要がある。推進委員を通じてしっかりとやってほしい。

【事務局】

委員長が仰った話が既にあり、市の水道組合の代表者の方が来られた。過度の引き抜き合いが起こらない形で説明をお願いしたい、また、業者側が主導で回らなくてもいいように、申請者や地区推進委員でグループを取りきめてほしいと要望があった。

(2) 各地区への啓発（1月9日区長連合会理事会への報告とお願い）

事務局より資料に基づき説明

《質疑応答》

【委員】

各区総会への説明はするのか。

【事務局】

現在、区長理事会で継続審議となっている。課としては、総会の日程を聞かせてもらい時間をいただけるのなら料金改定と新助成金の啓発をお願いしたいと考えている。次回の理事会である程度の回答をいただけるのではないかと考えている。接続推進委員会の設置が困難であれば、各戸別をお願いに上がることを考えている。

【委員長】

推進委員会についてももう少し整理する必要がある。地元が一番危惧しているのは、顔見知りで事情がわかっている中であえてやって下さいと何回も声をかけるということをやってくれる人はなかなかいないと思う。直接的に一对一で話すのではなく、地元全体に推進するというように呼びかけをやっていただく、あるいは、広報の紙を回してもらうというようなことをやっていただいて、直接的なことをやっていただくのではないと言わないと引き受けてくれないと考える。

【事務局】

前回の区長理事会で、具体的にどのようなことをするのかとあったが、市として考えているのは、職員と一緒に回ってもらいたい、区の行事等で機会があれば推進委員の方から下水道接続の啓発をお願いしたいと説明させていただいた。機会があるごとに下水道への接続に関して皆さんに興味をもっていただけるような方向でお願いしている。

【委員】

推進委員の雇い上げはしないのか。

【事務局】

他の自治体では推進委員の雇い上げを行っている所はあるが、その前に職員が地元の方

をお願いし、共に回っていくことを考えている。地元の方と一緒に回り、機運を高めていく必要がある。

5. その他

6. 閉会 閉会時間 午後 3 時 45 分